西胆振地域連携研修･法人内研修　実施報告書

研修名	リスクマネジメント研修（事故防止の視点）

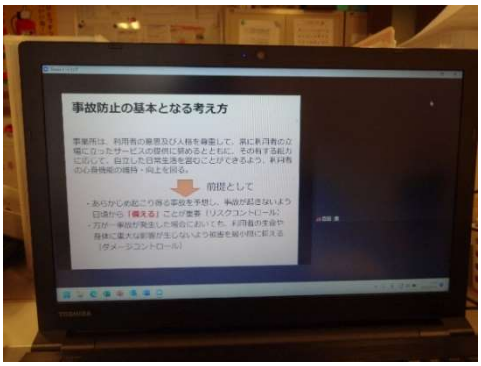
対象者	勤続年数５年未満の方（職種問わない）
日　程	令和５年 11 月 14 日（木）
会　場	※ZOOM 開催

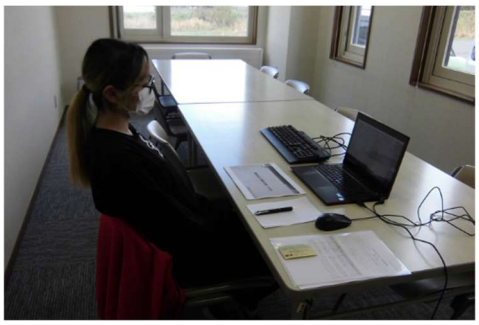
研修のねらい

介護施設では入居者が安心して生活をすることができるよう、あらゆるリスクを想定した上で、事故の未然防止や事故発生時の被害軽減などに関する「リスクマネジメント」を行うことが重要である。リスクマネジメントが十分でない場合、重大な介護事故が発生すると、入居者・家族の信頼を失ったり、訴訟問題へ発展する恐れもあります。本研修では、介護施設のリスクマネジメントについて、階層別に分け開催いたします。

研修プログラム

時　間	研修科目	講義形式	講師	研修内容
13:30～15:00（90 分）	事故防止の視点を身につける	講義 演習	大原の杜・財田の杜） 吉田施設長	事故はいつ、どこで、起きるかわからず 100%防げるものではありませんが、減らすことは可能です。起こり得る事故をあらかじめ予想し、事故が起きないよう、日頃から「備える」リスクコントロールを中心に学びます。





研修の様子

各施設・事業所の勤続年数５年未満の職員９名が参加した。事故防止の基本となる考え方、リスクコントロールを中心的に学び、実際の事故事例をもとに、事故の原因究明のための状況を正確に整理・分析する方法を確認した。また事故発生時の対応についても再確認した。完全に事故を防ぐ事は難しいが、減らすことができる、そのために日頃から「備える」ということの重要性を理解し、各自がリスクに対する意識をさらに高め、今後、自事業所にて対応をしていくこととした。